

加工現場で埋もれている工具を 改造・修理で再利用しませんか!!

—五光社メルマガVOL.24—

五光社メルマガvol.24

いつもご愛顧いただき誠に有難うございます。今回、紹介させていただく製品は曾根田工業、超硬ホルダー修理。そして、鬼頭精器製作所 ミーリングユニット修理の2アイテムになります。

近年、企業の社会的責任（CSR:Corporate Social Responsibility）がクローズアップされております。弊社は、廃棄寸前の不具合品を可能な限り、再利用を行うことが重要であると考えております。



超硬ホルダーが蘇る!

【改造例】

超硬ホルダーヘッド部の
修理・付け替え・カスタマイズ!

超硬ホルダーをご希望の型式にカスタマイズします。型式をご連絡ください。





お客様がお使いになっている、各種メーカーの超硬ホルダーを曾根田工業の規格にて付け替え修理をいたします。

先端が摩耗した、ぶつけて破損してしまった超硬ホルダーと修理希望のメーカー型式、現在使用中チップ（コーナーがかけていないもの）と一緒に弊社営業にお預けください。

各種寸法はお客様の指示がない場合、各メーカーのカタログ寸法にて修理をいたします。ヘッド形状は曾根田工業の規格にて修理となります。

さらに！

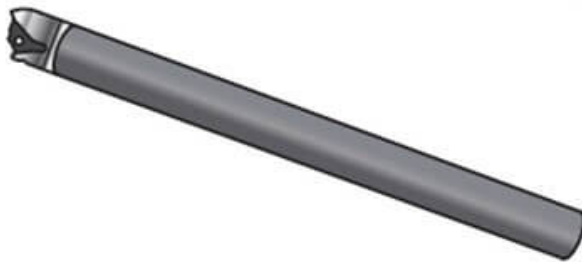
カスタマーサービス、全長のカット、超硬部段付き加工、切り屑逃げ溝加工などお客様の要望に対応し、より使いやすい仕様のホルダーにカスタマイズできます。

（オイルホール追加は対応不可になります。）

（丸シャンクの場合は都度お問合せください。平取り作業が必要になります。）

●ご用意いただくもの●

①修理を希望する超硬ホルダー



注意



シャンクが途中から折れている場合は、折れたところよりの修理となります。
超硬同士をつけることはできません。全長が短くなります。

②使用しているチップまたはこれから使用したいチップ

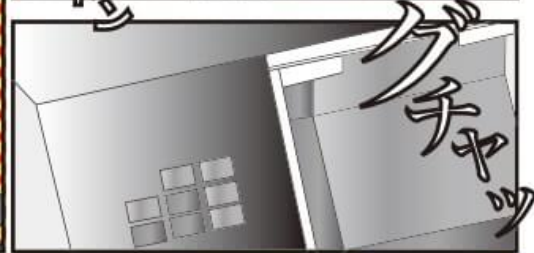
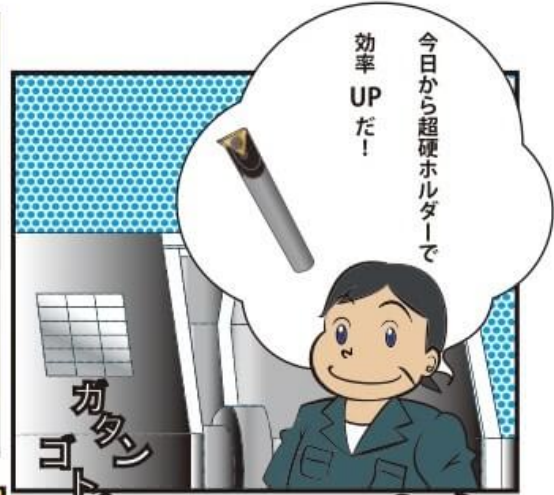
マスターチップとして使用いたしますので返却はしておりません。
使用済みで構いません。コーナーのかけていないご利用になりたいチップをお送りください。



③超硬ホルダー修理依頼書

4ページ目にあります「超硬ホルダー修理依頼書」をご記入ください。
ご不明な点がございましたら、お気軽にお電話ください。

～超硬ホルダー復活物語～



曾根田工業製品一覧は下記クリック↓

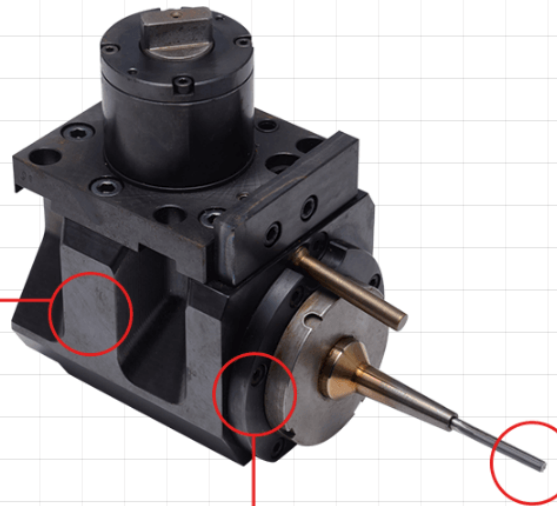
[曾根田工業製品一覧](#)

超硬ホルダーの修理・改造は、ぜひ弊社にご相談ください。



【修理例】

ミーリングユニットの修理で新規部品購入より50%コストダウン!!



Case.01

機械との接触で軸が曲がってしまい、ロックしてしまう

軸のロック

Case.02

ベアリングに水やゴミなどの異物が侵入し、回転数が安定しない

ベアリングの回転不足

Case.03

経年劣化により、主軸精度が悪くなった

ドリルのフレ

これらの症状は、回転工具を修理すれば
改善することをご存じですか？

Case.01

機械との接触で軸が曲がってしまい、ロックしてしまう

Case.02

ベアリングに水やゴミなどの異物が侵入し、回転数が安定しない

Case.03

経年劣化により、主軸精度が悪くなった

このような問題があれば、新規購入する前に回転工具の修理をぜひご検討ください！

回転工具の劣化と寿命

回転工具は、軸が破損したり、内部ギヤが変形することで回転がロックするなど、加工製品の品質が保てなくなった時点で寿命を迎えます。回転工具が寿命を迎える前には、その兆候が見られますが、劣化した状態のまま加工を続けると以下のような症状が現れます。

加工精度の低下

製品の穴径や穴位置の寸法が悪化し、品質低下を招きます。特に寸法精度が安定しない場合、不良率が徐々に上昇していくため、気づき難く、使用期間が長ければ長いほど損失が大きくなります。

刃物寿命が短くなる

回転工具に使用しているドリルやタップ、リーマーなど、工具の劣化が加速し、刃持ち（刃物寿命）が短くなります。消耗品であるため気づき難く、超硬ドリルなどは加工時のブレ精度によっては折れてしまうこともあります。

設備本体への悪影響

回転工具のシーリングが不足してくるとクーラントが工具を伝って設備本体へ侵入する可能性があります。回転工具のと設備の連結部分に摩耗や変形などが生じた場合も、直接本体へ影響を与えるため、本機側も摩耗・変形していきます。

回転工具の種類



フェース型



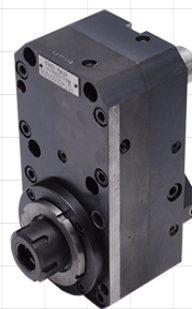
クロス型



ユニバーサル型



オフセットフェース型



オフセットクロス型

ミーリングユニット修理事例は下記クリック↓

[ミーリングユニット修理事例](#)

回転工具の問題は、ぜひ弊社にご相談ください。

お問い合わせはこちらから

お電話でのお問い合わせは下記へ！

[【TEL:042-554-0224】](tel:042-554-0224)